

サンエー宜野湾 コンベンションシティ 新築工事



所在地：沖縄県宜野湾市宇地泊558番地10
 延床面積：約61,209㎡
 構造・規模：鉄骨鉄筋コンクリート造、地上4階建
 施主：(株)サンエー
 建築設計：(株)国建
 設備設計：(株)環境設計国建
 施工：建築／(株)國場組
 電気／(株)沖繩特電
 竣工年月：平成24年6月

S184

沖縄県最大の総合小売企業サンエーが、宜野湾リゾートエリアに大型ショッピングセンターを新規オープン。明るく開放的な空間を最新LED照明が省電力で創出しています。

沖縄の大動脈、国道58号線宜野湾バイパス沿いに新たな買い物スポットが誕生

国際会議から展示会、コンサートまで多種多様なイベントが行われる沖縄コンベンションセンターを中心に、観光・商業エリアとして開発が進む宜野湾市西海岸地域。その一角に2012年7月、地元宜野湾に本社を置く総合小売企業サンエーが、6店舗目となる広域型ショッピングセンターをオープンさせました。

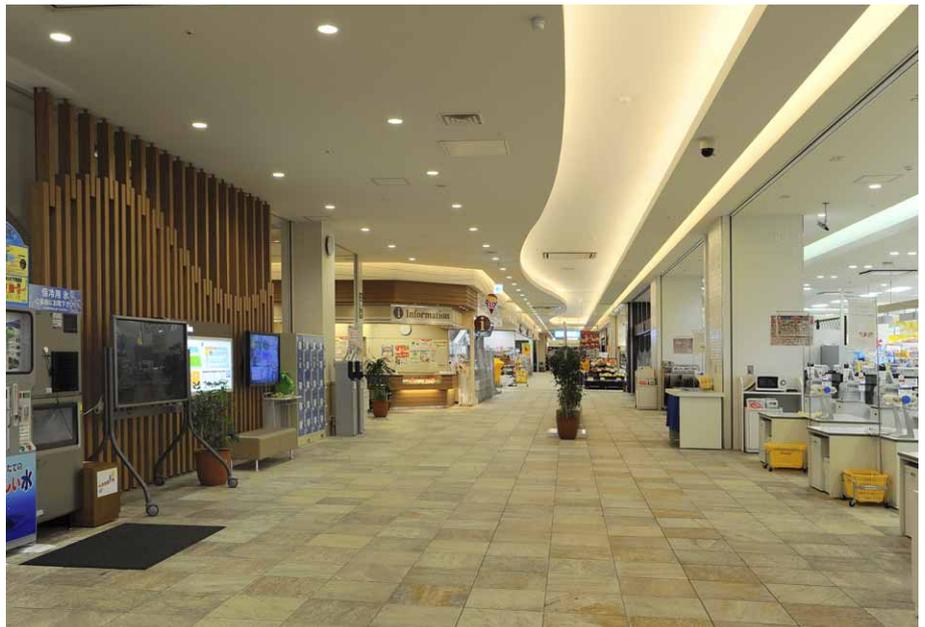
若者からファミリー、ご年配の方まで幅広い客層で賑わいを見せる広々とした商業スペースは、食品館をはじめ大小40を超える店舗が入居。館全体はユニバーサルデザイン、地域応援、環境及び省エネが強く意識されたハートフル空間となっており、設備選定のこだわりのひとつとしてLED照明器具が多数採用されました。

各種LED照明が空間の意匠性を活かした照明環境を創出

食品館や東急ハンズなどの店舗がある1階メイン通路は、柔らかな曲線とシャープな直線を活かした天井意匠。照明は掘り上げた天井部にLEDライン照明を内蔵した建築化照明中心のライティングとし、建築と共鳴した心地よい空間を創出。平天井部には光源色・配光角を選べるLEDライトエンジンダウンライト(消費電力23.6W)を均等配置し、適度な地明かりを確保。左右に配された店舗の明るさより少し暗めに設定し、各店舗への誘導効果を高めています。

ファッションと食のフロアの2階は、広いスペースのフードコート前にはLEDライトエンジンダウンライトを4台1組にして天井面をシンプルに見せ、全体を親しみ感のある落ち着いた表情の光環境としています。2階店内のショッピング通路は、LEDライン照明を内蔵した建築化照明を延長線上に施し、その両側の平天井部にLEDライトエンジンダウンライトを配置。照度ムラのない連続した柔らかな光が心地よい広がり感と奥行き感を与え、楽しいショッピング空間が作り出されています。

そして薄暮時から夜間にかけての建物外観を強く印象づけているのが、宜野湾バイパス側の外壁コーナー部に配置されたライン照明。LEDライン器具(電球色)の連結設置による柔らかな光の線が5層に輝き、遠目にも建物の存在をくっきりと浮かび上がらせています。



LEDライトエンジンダウンライトと間接照明の光が織りなす1階メイン通路の柔らかな照明環境



通路のLED照明は店舗内の明るさより少し暗めにし、誘導効果を高めている



2階フードコート前の広いスペースにはLEDライトエンジンダウンライトを4台1組で配置



LEDによる柔らかな建築化照明がショッピングの建物外観を個性づけている5層のLEDライン器具による外壁照明楽しさをサポートする2階ファッションフロア

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
室内	LEDライトエンジンダウンライト	LEDD-16002-LD9	1,494	LED 消費電力:23.6W
		LEDD-16901-LS9	384	LED 消費電力:23.6W
	直管形LEDベースライト(トラフ)	LEDD-16901-LS9	427	LED 消費電力:30.5W
屋外	LEDライン器具	LEDL-12901L-LS2	2,788	LED 消費電力:16.9W
	LED投光器	LEDS-04902WW-LS9	100	LED 消費電力:50W
	防湿防雨形器具	FHT-42187NMK-PH9	571	FHF32W×2